

# 遠州灘海浜公園(篠原地区)利活用提案公募 利活用提案公募に係る参考資料

本資料は、遠州灘海浜公園(篠原地区)利活用提案公募における提案の参考となる情報を整理したものです。『遠州灘海浜公園(篠原地区)基本計画』とあわせて御覧ください。

令和7年7月

# 目次

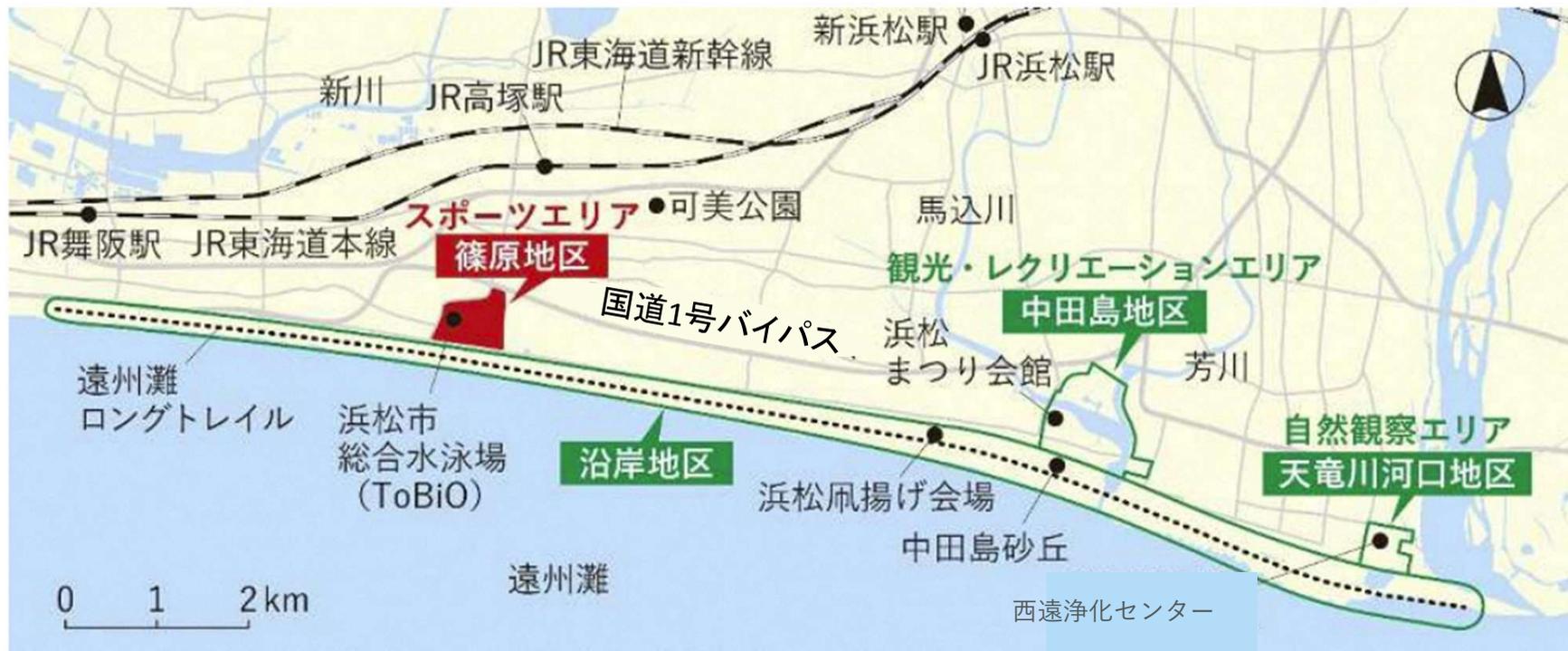
1. 遠州灘海浜公園の概要	P.3
2. 遠州灘海浜公園(篠原地区)の位置	P.4
3. 本公園へのアクセス	P.5
4. 関係法令規制区域の指定状況	P.7
5. 用地取得状況・事業主体の想定	P.8
6. 本公園の周辺施設・事業	P.9
7. 防潮堤の効果	P.10
8. アカウミガメへの配慮	P.11

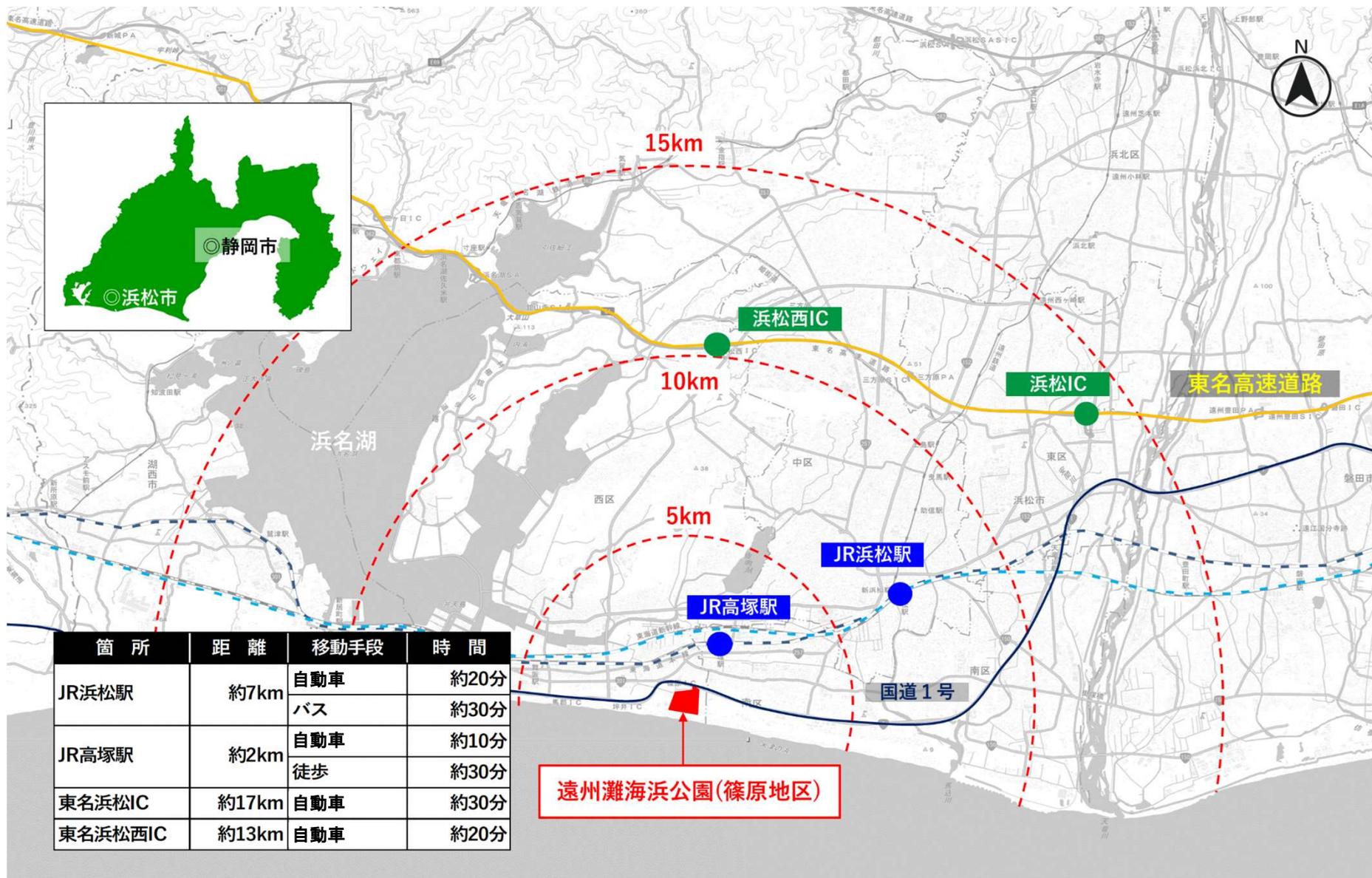
## 遠州灘海浜公園の概要

- 遠州灘海浜公園は、浜松市の南端、遠州灘に面し、都市計画決定面積 670.5ha(開設 63.6ha)、東西総延長約 15km におよぶ、広域公園です。

	地区名	地区名	面積	管理	供用開始
開設状況	中田島地区	中田島北	20.3ha	静岡県	昭和63年10月
		中田島中・白羽・江之島	39.8ha	浜松市	昭和36年7月
	篠原地区		3.5ha	浜松市	平成21年2月
	天竜川河口地区		2.5ha*	西遠浄化センター	平成16年4月

\*天竜川河口地区の屋上広場は、都市公園として開設されたものではなく、下水道施設の屋上を利用して整備。

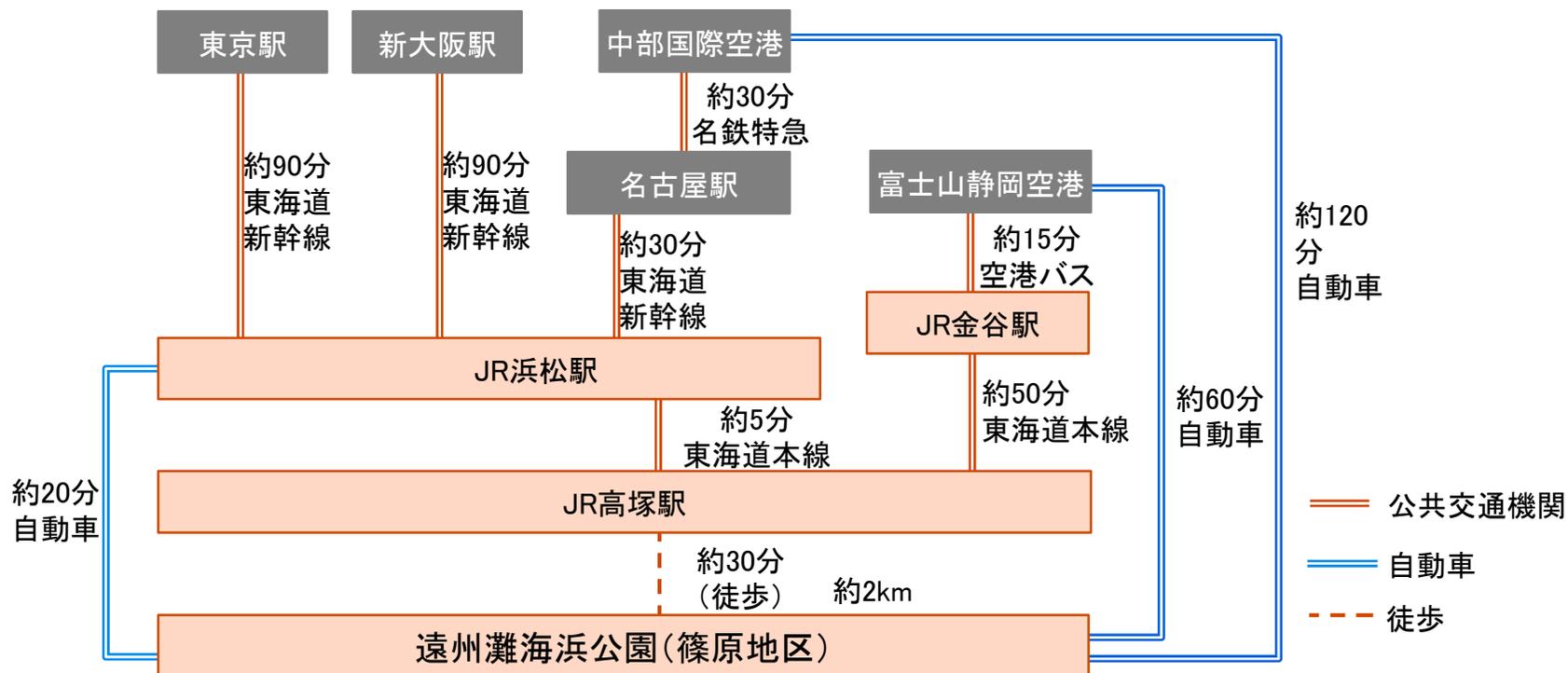




## 本公園へのアクセス(主要な出発地から)

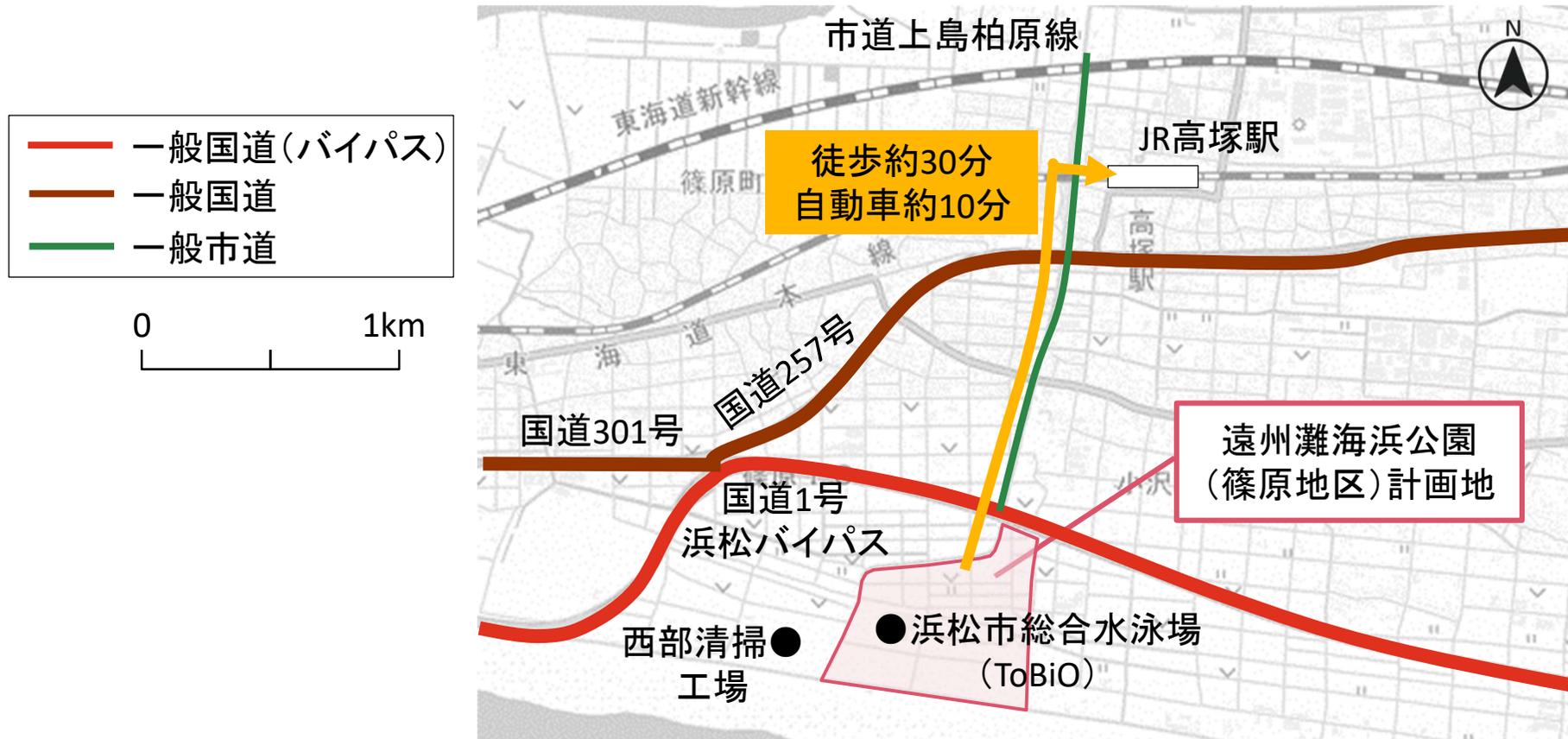
- 東京、大阪、名古屋、中部国際空港、富士山静岡空港等からの本公園へのアクセスは以下のとおりです。

### 主要な出発地からのアクセス目安



出典: 地理院地図(白地図)に本公園・駅名等を追記して掲載

- 遠州灘海浜公園(篠原地区)(以下、「本公園」という。)への公共交通手段には、本公園計画地の直線距離約2km(約徒歩30分)の位置に東海道本線の JR 高塚駅があります。
- 路線バスについては、JR 浜松駅北口バスターミナルから終点「浜松市総合水泳場」となるバス路線が、平休日ともに1時間に1本程度で運行されており、JR 浜松駅からの所要時間は約30分です。浜松市総合水泳場(ToBiO)での大会開催時等には、臨時バスが運行されています。
- 周辺の道路状況は、本公園計画地の北西部と国道1号浜松バイパスが接し、JR高塚駅方面から市道上島柏原線がつながっています。



- 本公園は、市街化調整区域にあり、広域公園として都市計画決定されています。また、第1種風致地区に指定されています。

区域区分	市街化調整区域	開発行為許可が必要 ※行政が行う行為については許可不要
地域地区	第1種風致地区	高さ制限:8m以下、建ぺい率:20%以下等制限あり ※行政が行う行為については適用除外
都市施設	公園(広域公園)	原則として、建ぺい率は都市公園法では2%を超えてはいけません。 ただし、運動施設等を設置する場合、+10%まで緩和が可能

周辺区域の都市計画については、「浜松市都市計画マップ」をご確認ください。  
不明な場合は実施要領に定める問い合わせ先に御連絡をお願いします。



- 都市計画公園
- 第1種風致地区

- ◆都市公園の面積
  - 開設面積 3.5ha
  - 未開設面積 32.7ha
- ◆建築面積
  - ToBiO
  - 約12,000㎡

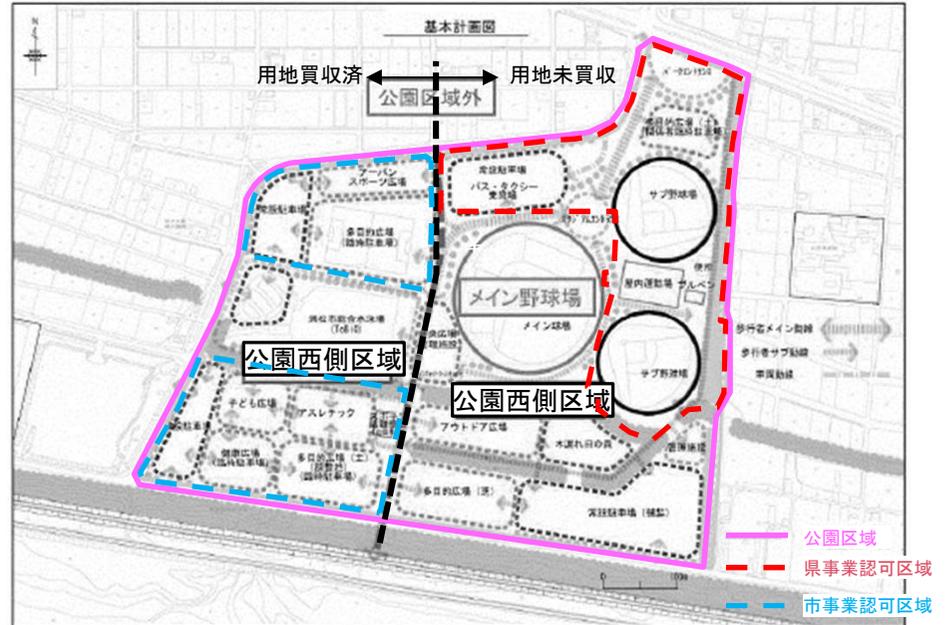
## 用地取得状況・事業主体の想定

- 本公園での現在の用地取得・整備主体・管理運営の状況、主体、費用負担者は以下のとおりです。
- 施設整備費用、管理運営費用の負担者については未定ですが、本公募における民間事業者の提案を踏まえ、公的負担額を明らかにしたうえで、静岡県と浜松市にて、分担について協議することを想定しています。

		公園西側区域	公園東側区域	メイン野球場
用地取得	取得状況	取得済み	未取得	— (公園東側に含む)
	用地取得主体	浜松市	※県・市が協力	— (公園東側に含む)
	費用負担者	浜松市	今後協議	— (公園東側に含む)
整備	整備主体	浜松市	今後協議	静岡県
	費用負担者		今後協議	
管理運営	費用負担者		今後協議	

### 市事業認可の概要 ( - - )

- (1) 認可日 : 令和6年1月30日
- (2) 種別 : 広域公園
- (3) 面積 : 8.7ha
- (4) 主要施設 : 広場、園路、駐車場、植栽



### 県事業認可の概要 ( - - )

- (1) 認可日 : 令和7年3月31日
  - (2) 種別 : 広域公園
  - (3) 面積 : 10.0ha
  - (4) 主要施設 : 運動施設 (サブ野球場、屋内運動場)、広場、園路、駐車場、植栽 ほか
- メイン野球場を整備する範囲は、野球場の規模・構造を決定した後に事業認可を申請する。
  - 南側部分は、太陽光パネル等の施設があることから、事業の進捗状況を踏まえ、今後、事業認可を申請する。

- 本公園内に浜松市総合水泳場(ToBiO)、本公園周辺には浜松市西部清掃工場、防潮堤、三方原病院、篠原東排水機場が位置しています。

### 浜松市総合水泳場 (ToBiO)

- 平成21年より開業。国際公認規格のメインプール、飛び込みプールを有し、日本選手権水泳競技大会やシンクロジャパンオープンなどの大会が開催。屋外レジャープールや温浴施設、トレーニングジム、日本水泳の歴史資料室などがあり、年間約33万人が利用
- 浜松市によるPFI事業(RO方式)により改修中(事業期間は令和6年2月27日～令和20年3月31日)。リニューアルオープンは令和7年12月を予定

### 西部清掃工場

- 西部清掃工場から余熱を供給し、浜松市総合水泳場(ToBiO)の熱源に利用
- 浜松市によるDBO事業として敷地内に施設を更新中(設計・建設期間:令和7年2月26日～令和11年3月31日、運営期間:令和11年4月1日～令和31年3月31日)

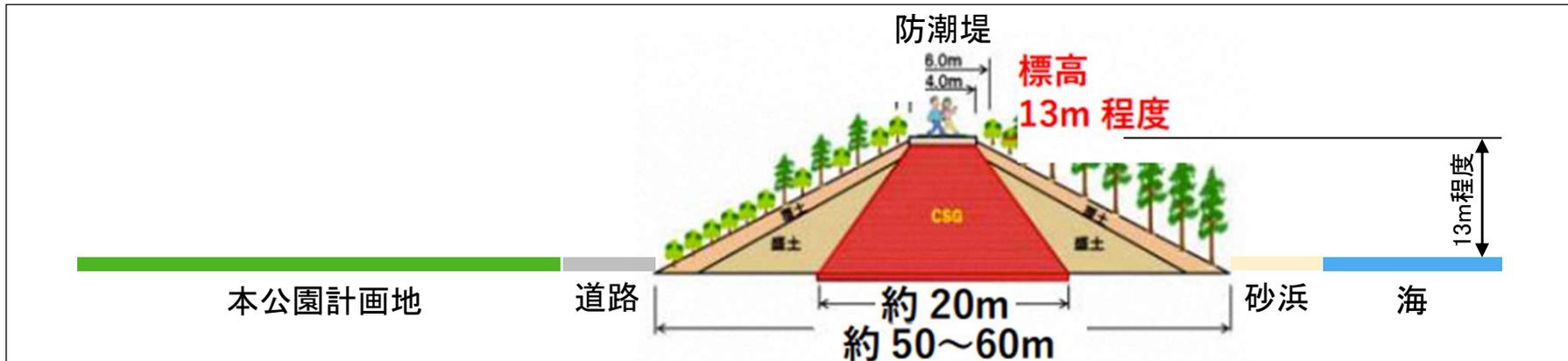


### (参考)

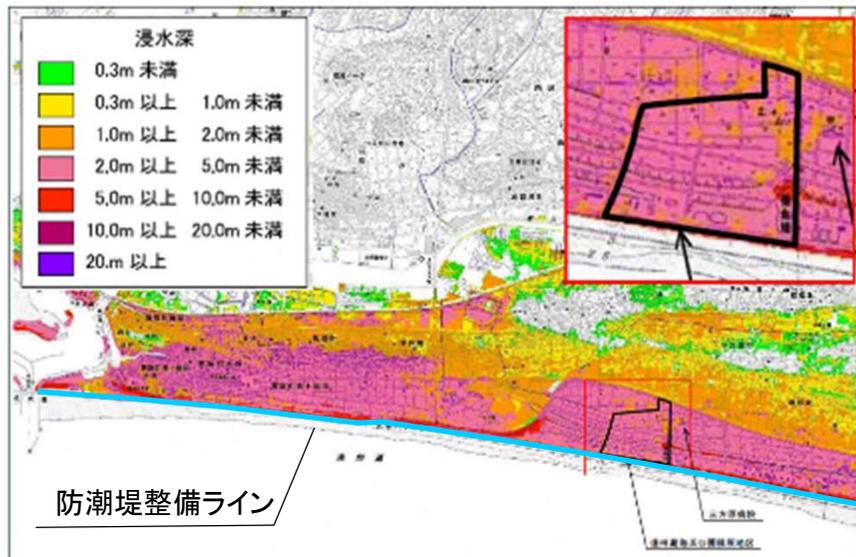
- 浜松市は、篠原東交差点付近で道の駅整備事業について調査・検討中  
また、本公園内浜松市総合水泳場(ToBiO)北側を候補地の一つとして武道館の移転について調査・検討中

- 本公園計画地の南側には、高さ約13mの防潮堤があります。防潮堤により、津波浸水リスクは大きく下がりました。

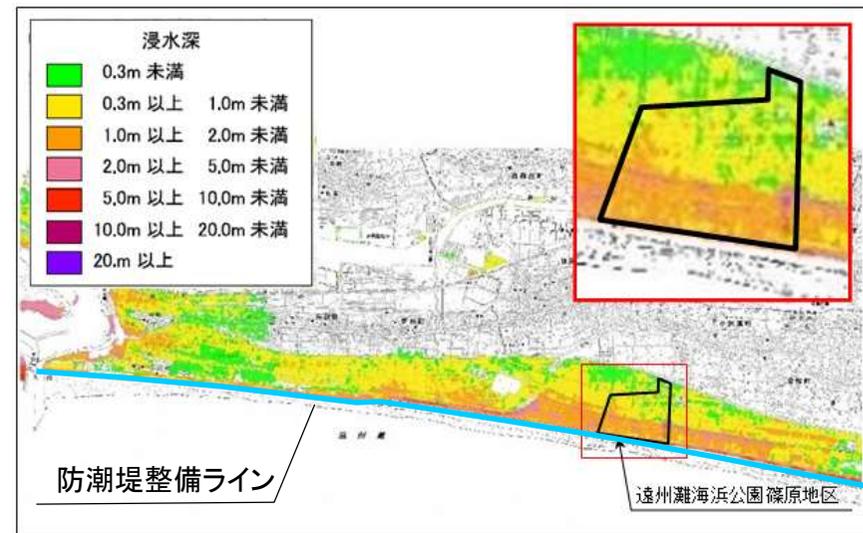
防潮堤と本公園計画地の配置イメージ図



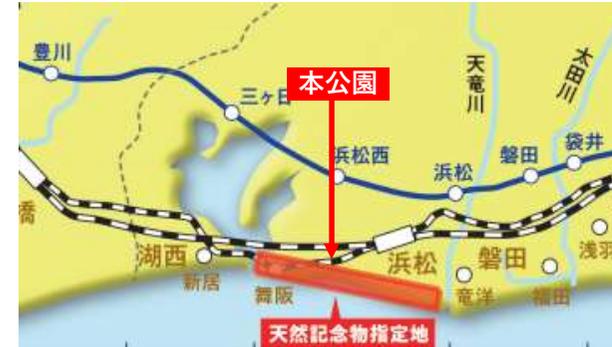
レベル2の想定浸水深(防潮堤整備前)



レベル2の想定浸水深(防潮堤・馬込川河口水門整備後)



本公園に接する海岸を含んだ天竜川河口から浜名湖の今切口までの遠州灘海岸と、そこに産卵のため上陸する絶滅危惧種アカウミガメは市指定天然記念物「浜松海岸のアカウミガメ及びその産卵地」と指定されています。令和4年度の環境影響予測調査業務委託の結果、アカウミガメの子ガメの動向に人工光の影響があることがわかりました。



## 人工光の利用が制限される時期

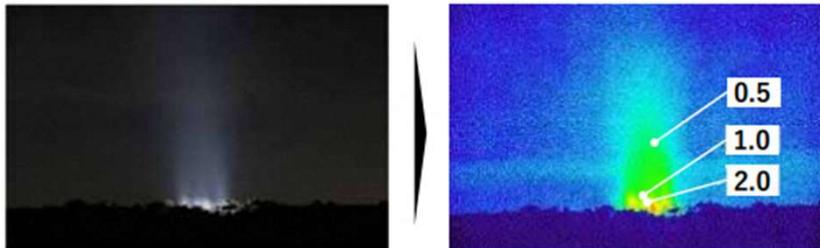
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
アカウミガメの産卵時期					←→								
子ガメふ化時期							←→						
人工光の利用が制限される時期					←→								

※アカウミガメの産卵地、産卵時期、子ガメふ化時期については、浜松市HP参照。

## 人工光の利用制限

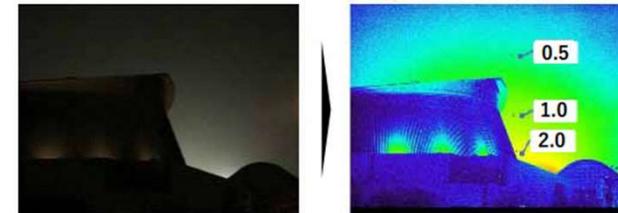
環境影響予測調査では、野球場照明と同種のLED照明を使用し、輝度(ある方向から見たものの輝き)がプロ野球開催時と同程度になる上空光を再現し、人工光が子ガメの動向に影響を及ぼすことを確認しています。

### 本調査の照明



### (参考)

草薙球場 (静岡市) <プロ野球開催時>



ZOZO マリンスタジアム (千葉市) <プロ野球開催時>

